

DeepL を使ってみました。

ドイツで開発された自動翻訳アプリ DeepL、ご存知ですか。2017 年に公開された無料アプリなのですが、当初から欧米語の訳に関しては結構質が高いという話をドイツ人のプロの翻訳士から聞いていました。

いえ、専門の翻訳に使えるという話ではなくて、いちいち訳するのが面倒な単純な作業が楽になるという意味です。

そのドイツ人翻訳士はある企業でスペイン語の契約書やクレーム処理など法律文書の翻訳をしています。しかし、毎日のようにスペインの取引先との数行の簡単なメールまでいちいち翻訳させられて、本来の仕事に邪魔で仕方がない。そこでなんと、その企業の社員に DeepL を紹介し、簡単なメールは自分で処理できるように教えたんだそうです。

たしかに「明日までに返事を下さい」とか「今日中に見積もりを出してください」程度のことなら、DeepL は結構まともに訳せます。こうして社員が簡単な通信は自分で処理するようになって、彼女は本来の法律専門の翻訳に集中できるようになったと言っていました。

2020 年 3 月、DeepL でいよいよ日本語・中国語も翻訳できるようになりました！

ネット上ではさっそく日本人研究者が、翻訳精度の検証を始め、結構褒めているのが分かりました。

https://twitter.com/h_okumura/status/1241340551254798341

<https://twitter.com/jaguring1/status/1240926523747532801>

そこでさっそく試してみました。

和文入力	DeepL の独訳
あしたまでに返事を下さい。	Bitte antworten Sie mir bis morgen.
明日までにご回答をお願いできますでしょうか。	Könnten Sie bitte bis morgen antworten?

おや、ちゃんと敬語を訳し分けていますね。

こんどは独和を試してみました。

ドイツ語入力	DeepL の和訳
Wann kann ich mit Ihrer Lieferung rechnen?	いつ届きますか？
Würden Sie mir bitte Ihre Lieferzeit mitteilen?	納期をお知らせいただけますか？

なんか、一応まともに翻訳できているじゃないですか？

それに DeepL って早いんですよ。なにしろ 5000 字までのテキストが数秒で訳せますから、概要が一瞬で掴めるというメリットがあります。

たとえば新しいアパートに引っ越した時、Hausordnung（館内規則）を手渡されたりしますよね。でも辞書引き引き何ページも読むのは面倒じゃないですか。そこでドイツ賃借人連盟が公開している館内規則を訳したらどうなるか試してみました。

ドイツ語入力

DeepL の和訳

<ul style="list-style-type: none">• Der im Haushalt anfallende Müll darf nur in die dafür vorgesehenen Mülltonnen und Container entsorgt werden. Auf eine konsequente Trennung des Mülls ist zu achten. Sondermüll und Sperrgut gehören nicht in diese Behälter. Sie sind nach der Satzung der Stadt gesondert zu entsorgen.• Das Spielen von Instrumenten ist während der Mittagsruhe (13.00 bis 15.00 Uhr) und zwischen 19.00 Uhr 8.00 Uhr grundsätzlich untersagt. In den anderen Zeiten darf nicht länger als zwei Stunden am Tag musiziert werden	<p>- 家庭内で発生したゴミは、そのために設けられたゴミ箱や容器にのみ出すことができます。一貫したゴミの分別を確保しなければならない。特殊な廃棄物や粗大品は、これらの容器には入りません。市の条例に基づき、別途処分しなければならない。</p> <p>昼間の休憩時間（13 時～15 時）と 19 時～20 時の間は、原則として楽器の演奏は禁止されています。それ以外の時間帯は、1 日 2 時間を超えて音楽を流すことはできません。</p>
---	--

https://www.mieterbund.de/fileadmin/user_upload/hausordnung.pdf

もちろん完璧ではないですが、この程度でも「ごみはどこへ」「楽器の演奏」など具体的な情報を得るには十分でしょう。

もっとも DeepL で文学が翻訳ができるかといえば、次のような弱点が解決されないうちはまず無理です。

1. 日本語会話文で、コンテキストや終助詞から話者を特定することができない。
2. 主語が省略された日本語文には、一律に ich を挿入してしまう。
3. 日本語文でジェンダーが特定できない場合、すべて男性として訳してしまう。

したがって今の段階の利用価値としては、

1. ある程度理解できる対象語の場合、時間節約のために使う。
2. 外国語文書の概要を把握したい時に使う。
3. 具体的で簡単なメッセージを外国語で伝えたいときに利用する。

ぐらいでしょうか。

あと「外国語で遊ぶ」も付け加えてもいいかなと思います。日本人は「外国語の勉強」を神聖視しすぎるとお思いますので、ここでいろいろな例文を入れて遊んでみてください。たとえば「できる」を使ってみましょう。

和文入力

DeepL の独訳

子供ができました。	Wir haben ein Kind bekommen.
-----------	------------------------------

ところが

和文入力

DeepL の独訳

子供ができちゃった。	Ich bekomme ein Baby.
------------	-----------------------

なんか微妙に訳が変わりました。でも、日常のことについては、

和文入力

DeepL の独訳

あの子供は学校でよくできる。	Dieses Kind kann in der Schule gut abschneiden.
宿題ができた。	Ich habe meine Hausaufgaben gemacht.
ごはんができましたよ。	Das Abendessen ist fertig.

という訳文が出ますから、まあ大丈夫そうですね。とくに最後の文は、日本でお母さんが「ごはんですよ」と呼ぶのが夕飯である、というところまで DeepL はお見通しのようにです。

(終わり)